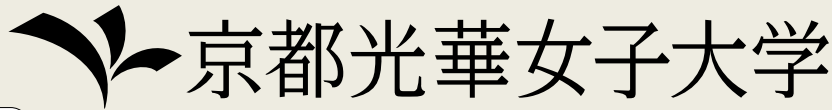


報道関係者各位

平成 30 年 10 月 15 日



京都光華女子大生
による監修・作成

みんなにやさしい 『KYOTO ユニバーサルデザイン・ガイドマップ vol.2』 作成・配布開始！

京都光華女子大学／京都光華女子大学短期大学部（学長 一郷 正道）ユニバーサルデザイン研究会（指導教員：井川啓教授）では、「ユニバーサルデザイン」という考え方を取り入れた「KYOTO ユニバーサルデザイン・ガイドマップ vol.2（京都駅とその周辺編）」を発行しました。

「ユニバーサルデザイン」とは、障がい者・高齢者などに配慮した「バリアフリー」とは違い、障がいの有無・年齢・能力・性別・国籍の如何を問わず、できるだけ多くの人にとって利用しやすく製品や施設、都市環境をデザインするという考え方で、自らが車椅子利用者である、アメリカ・ノースキャロライナ大学ロナルド・メイス教授が提唱したものです。少子高齢化が進むなか、誰もが分け隔てなく相互に尊重し支え合うことこそ、すべての人にとって暮らしやすい、豊かな共生社会実現につながると考えられています。

昨年春に発行した四条通の河原町・烏丸など京都の中心的繁華街を対象にした「KYOTO ユニバーサルデザイン・ガイドマップ vol.1」に引き続き、同研究会の学生（本学 医療福祉学科 社会福祉専攻 3 年生 3 名、短期大学部 ライフデザイン学科 1 年生 3 名）が、数多くの観光客が訪れる京都の表玄関である京都駅を中心にまとめた vol.2 を約 1 年半の現地調査をかけ制作しました。

京都駅は、JR 東海（新幹線）、JR 西日本（在来線）、近鉄、京都市、JR 京都伊勢丹など、所有者の異なる施設の集合体になっています。そのため、今まで全体を一冊にまとめた案内冊子がありませんでした。特に、バリアフリーの経路がどのようにつながっているのかを示すマップが存在せず、「京都駅を車椅子で通り抜けるのに 1 時間かかった。」という声も聞かれました。そこで、今回の vol.2 では、京都駅のバリアフリー経路図をはじめ、各交通機関の駅構内と京都駅周辺地区におけるユニバーサルデザイン・ガイドマップを掲載しています。

報道各社におかれましては、ぜひ、「KYOTO ユニバーサルデザイン・ガイドマップ」と同研究会の活動取材いただきますようお願い申し上げます。

「みんなにやさしい KYOTO ユニバーサルデザイン・ガイドマップ vol.2」

〔配架場所〕京都市観光案内所、下京区役所、南区役所、
商業施設サービスカウンター、宿泊施設、主要書店 など



「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：松浦

[TEL] 075-325-5221 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp